

学校案内



専修学校

川崎市医師会附属准看護学校

学校長からのメッセージ

高橋 章



本校は、保健師助産師看護師法及び学校教育法に基づき、昭和32年に地域医療の担い手として貢献できる人材を育成することを目的に設置されました。以来、2,400名を超える生徒が本校を卒業し、全国で活躍しています。本校の生徒は年齢・学歴・社会経験等幅広く多様な特性があり、介護福祉士・社会福祉士などの有資格者や社会人も入学しており、また、市内の医療機関で看護助手として勤務している者も半数にのびります。生徒の看護に対する情熱を尊重し、医師会会員の医師や臨床看護師など充実した講師陣による最新の医療・看護内容を教授することにより、学びの質は確実に保証されています。また、人間として他者を大切に感じ、やさしく思いやる気持ちを育み人間性豊かな教養を身につけられるようきめ細かな生徒の視点に立った教育を行っています。看護は医療の中で重要な位置を占めており、社会的にも多くの期待を寄せられています。社会に貢献できる看護の道を志す皆様のご入学を心よりお待ちしております。

川崎市医師会立の准看護学校として、知識、技術の習得に励み、さらに心の痛みを理解し、真心ある専門職業人として、また社会人として自己研鑽に努めることのできる看護実践者の育成をめざし、地域の保健医療福祉の向上に貢献できる有能な准看護師を養成します。

理念 教育 目的

教育基本法に則り、学校教育法及び保健師助産師看護師法の規定に基づき、准看護師志望の者に必要な学科及び技術を習得させ、併せて一般教養の向上を図り、有能な准看護師を養成することを目的としています。

同じ目標をもつクラスの仲間



修業年限・定員数

修業年限：2年

定員：40名（女子のみ）

授業時間

- 13時から17時まで
- 週2日は9時から17時まで
- 実習は8時15分から16時15分まで
（実習施設により多少時間帯が異なります。）

授業科目および時間数

	科目	時間数
基礎科目	国語	35
	英語	35
	音楽	15
	コミュニケーション	20
専門基礎科目	人体のしくみと働き	105
	食生活と栄養	35
	薬物と看護	35
	疾病の成り立ち	70
	感染と予防	35
	看護と倫理	35
	患者の心理	35
	保健医療福祉のしくみ	35
	看護と法律	
	専門科目	基礎看護
看護概論		35
基礎看護技術		210
臨床看護概論		70
成人看護		210
老年看護		
母子看護		70
精神看護		70
臨地実習		
基礎看護		210
成人看護		385
老年看護		
母子看護		70
精神看護		70
総合計	1,890	

学校行事（入学から卒業まで）

	1年次	2年次
4月	入学式	春休み
5月	避難経路見学	戴帽式 ● 実習開始 成人・老年看護 母子看護 精神看護
6月	健康診断	
7月	● 基礎看護Ⅰ実習	
8月	夏休み	
9月	防災・避難訓練	
10月	神奈川県准看護生徒のつどい	
11月		1日体験入学
12月		ライトセンター 見学・研修 ● 実習終了
1月	● 基礎看護Ⅱ実習	冬休み
2月	● 基礎看護Ⅱ実習	資格試験受験
3月		卒業式 春休み

※ 2年次に研修旅行があります。

卒業時取得資格

准看護師資格試験受験資格



Picture Archive



登下校の様子



初めての実習での学び



校内技術演習



羽田空港校外学習



学習風景



戴帽式を終えて



1日看護体験



マナー研修



謝恩会



専修学校
川崎市医師会附属准看護学校

JR川崎駅下車、東口より徒歩10分
京浜急行川崎駅下車、徒歩8分



〒210-0012

川崎市川崎区宮前町8-3 川崎市医師会館4~6階

電話 044-222-0999 FAX 044-233-8002

<http://www.kawasaki.kanagawa.med.or.jp>